

(別紙)

化学工業薬品の単価契約（基本契約）の仕様書

環境部 穂谷川清掃工場 （6品目）

- 目 的： 本仕様書にて購入する工業薬品は、枚方市立穂谷川清掃工場の業務において、安全に且つ適正に処理を行うことを目的とし、使用するものである。
- 納入期間： 令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日までとする。
- 納入場所： 枚方市穂谷川清掃工場
枚方市田口5丁目1-1
TEL： 072-849-0200
FAX： 072-849-0206
- 契 約 後： 1. 受注者は、契約後速やかに打合せと現地視察を行うこと。
2. 受注者は、打合せ後速やかに、次の各号に掲げる事項を作成し、本市担当者に提出すること。なお、各号の様式については、双方協議の上で決定すること。
- 1) 連絡体制表
 - 2) 安全データシート（SDS）
 - 3) 受注・納入手順書（発注・受注確認手順及び運送業者・使用車両リスト・納入量を確認できる納品書・納入薬品計量証明書・成分分析表）
 - 4) 薬品の主成分の名称とその含有量及び薬品の物性を示した書類。
 - 5) 打合せ議事録
- 受 注： 1. 「年間納入予定数量」は、契約期間における見込みであり、購入数量等を保証するものではない。
また、本市清掃工場では定期補修工事の間、納入無しの場合があるので承諾の上とすること。
2. 工場の運転状況により、急遽納入日時等の変更があることを承諾の上、発注変更等については、受注者と本市担当者との協議で決定すること。
3. 納入にあたっては、事前に納入・受注体制を整えておくこと。
- 納 入： 1. 納入受入日時は、平日（月～金）、原則9：00～16：00とする。
但し、緊急時はこの限りではない。
緊急の場合及び祝日・年末・連休時等も、適宜納入が可能であること。
2. 納入に際しては、現場での担当者立会を原則とし、納入業務に従事する者に周知徹底すること。また、納入する薬品等の取り扱いに関しては、法的事項を遵守すること。
3. 納入作業を行うにあたって、喫煙その他火気の使用を禁止し、細心の注意を払い安全作業に努めること。

4. 納入作業中等の漏洩及び事故等については、本市に連絡するとともに、速やかに必要な処置を講ずること。
5. 搬入口と搬入車の接続部は貴社で用意すること。

その他：

1. 納入薬品の安全性・有効性・危険性等の新たな情報・知見が得られた場合は、直ちに情報を提供すること。
2. 本仕様書に疑義があるときには、入札までに契約課担当者まで照会すること。
なお、契約後の疑義はすべて本市の解釈とする。
3. 納入にあたっては、関係法令を遵守すること、また工場内での輸送及び納入作業中に本市設備を損傷させた場合納入者の責任において直ちに復旧すること。

薬品名

1. 苛性ソーダ（濃度24%溶液）
2. 塩酸（濃度35%溶液）
3. ポリ塩化アルミニウム(PAC)
4. 排ガス処理用 ダイオキシン対策用活性炭
5. 焼却飛灰(ばいじん)及び主灰処理用重金属固定剤(キレート剤)
6. 硫酸（濃度63%溶液）

NO, 1

苛性ソーダ（濃度 24% 溶液）

1. 用途：排ガス中の有害物質除去（塩化水素・硫黄酸化物）及び排水処理の各工程のPH調整並びにイオン交換樹脂の再生などのために使用する。
2. 品質性能： NaOH 24% 溶液
3. 納入方法：納入単位は、概ね 10 t ～ 20 t
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径 50 A のカップラーに対応可能な搬入車両とすること。また、年に数回程度、場内排水処理設備（受入口 40 型フランジ）に約 5,000 kg 納入後、残りを第3プラントへという場合がある。
4. 年間納入予定数量： 430,000 kg

NO, 2

塩酸（濃度 35% 溶液）

1. 用途：純水装置のイオン交換樹脂の再生に使用する。
2. 品質性能： 塩酸 35% 溶液
3. 納入方法：納入単位は、概ね 2 t ~ 4 t （貯留槽定格容量 4.0 m³）
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径（40 パイプ・タケノコ）に対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量： 5,000 kg

ポリ塩化アルミニウム(PAC)

1. 用途：場内排水処理施設の各工程において、水酸化鉄等のフロックを作り沈殿物とし除去するために使用する。
2. 品質性能：納入するポリ塩化アルミニウム（PAC）は、下記の品質性能を有すること。

<品質性能>

項目	単位	規格
比重	(20℃)	1.19 以上
酸化アルミニウム (Al ₂ O ₃)	wt %	10.0 ~ 11.0
塩基度	%	45 ~ 65
pH (10g/L溶液)		3.5 ~ 5.0
ひ素	wt ppm	1.0 以下
カドミウム	wt ppm	1.0 以下
鉛	wt ppm	5 以下
水銀	wt ppm	0.1 以下

3. 納入方法：1回の発注量は4tを基本とする。(受入口40型フランジ)

4. 年間納入予定数量： 60,000kg

排ガス処理用 ダイオキシソ対策用活性炭

1. 用途：第3プラソトの排ガス中のダイオキシソ類を除去するために使用する。

2. 品質性能：ダイオキシソ対策用活性炭の仕様は次のとおりとする。

- | | |
|-------------|---|
| (1) 原料 | 石炭系 |
| (2) 見掛比重 | 0.3~0.55 g/ml |
| (3) 乾燥減量 | 5%以下 |
| (4) 比表面積 | 1000 m ² / g 以上 |
| (5) 全細孔容積 | マイクロポア 0.3 ml / g 以上
メソポア 0.1 ml / g 以上 |
| (6) ヨウ素吸着性能 | 900 mg / g 以上 |
| (7) 粒度 | 45 μm 以下 90% 以上 |
| (8) 着火温度 | 450℃ 以上 |
| (9) 吸着性能 | 電気集塵装置への処理ガス温度200℃以下の条件で吹き込み量150 mg / m ³ N 以下において、電気集塵装置出口でのダイオキシソ類濃度1 ng - TEQ / m ³ N 以下を達成した実績を有すること。(証明書又は試験結果を示すこと) |
| (10) 納入実績 | 地方自治体のごみ焼却施設に、ダイオキシソ対策用としての契約実績が10カ所以上ある活性炭であること。 |
| (11) 製造者 | 契約期間中の活性炭製造者の変更は認めない。原材料、製造場所、製造工程フローチャート精製場所、製品貯蔵場所の資料を契約後に提出すること。 |

<試験方法>

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 見掛比重 | J I S K 1 4 7 4 |
| (2) 乾燥減量 | J I S K 1 4 7 4 |
| (3) 比表面積 | N 2 吸着多点B E T法 |
| (4) 全細孔容積 | N 2 吸着多点B E T法 |
| (5) ヨウ素吸着性能 | J I S K 1 4 7 4 |
| (6) 粒度 | J I S K 1 4 7 4 |
| (7) 着火温度 | 熱重量法 |

3. 納入方法：活性炭は、ジェットパック車により、穂谷川清掃工場 第3プラソト活性炭サイロへ納入するものとする。

1回の発注量は概ね8 m³ (10 t 車1台、**実際量2.5 t**) で、毎回納入時に活性炭について上記の試験成績書を添付すること。試験成績書の有効期限は、納入前1ヶ月以内とし、検査日を明記すること。(自社分析可)

4. 年間納入予定数量： 12,500 kg

焼却飛灰(ばいじん)及び主灰処理用 重金属固定剤(キレート剤)

第3プラント焼却飛灰(ばいじん)及び主灰から、重金属類が溶出しないようにする為に下記の用途【1】【2】共通に対応することができる重金属固定剤(キレート剤)

用 途【1】: 焼却飛灰(ばいじん)の処理

用 途【2】: 主灰の処理

1. 品質性能: 納入する重金属固定剤(キレート剤)は下記の薬品とすること。

アッシュクリーンC-350S	水ing(株)	【同等品不可】
----------------	---------	---------

(1) 付帯条件

- [1] 飛灰(ばいじん)及び主灰の処理における薬品添加率は<表1>とする。
- [2] 処理後の飛灰(ばいじん)及び主灰においては、大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックス)の受入基準に係る判定基準<表2>1~6項目の溶出試験を運転中1カ月に1回実施すること。また処理前の飛灰(ばいじん)(原灰)及び主灰(原灰)についても年2回実施すること。
- [3] 鉛の溶出量を基準とした薬品添加量調整をするための簡易測定装置を常設すること。

<表1>

使用箇所	【1】焼却飛灰(ばいじん)	【2】主灰
添加率	2~3%以下	0.3%

<表2> 一般廃棄物に係る判定基準

項目	判定基準(mg/l)
1. カドミウム	0.09
2. 鉛	0.3
3. 六価クロム	1.5
4. 砒素	0.3
5. 全水銀	0.005
6. セレン	0.3

(2) その他

- [1] <表2>一般廃棄物に係る判定基準に適合しないことが判明した場合は納入者の責任と負担において、本仕様書に適合する薬品と直ちに全量交換すること。
- [2] 貯留槽に残留する既存薬品と混合による、異臭、発熱、凝固等の異常が発生しないこと。
- [3] 薬品の性状に起因し本市設備に損傷又は閉塞等により設備の正常な運転に支障を与えた場合は、納入者の責任において直ちに復旧すること。

2. 納入方法: 1回の発注量は概ね4t~8t

3. 年間納入予定数量: 64,000kg
 内訳: 用途【1】1回4t~8t、年間54,000kg
 用途【2】1回1t~1.5t、年間10,000kg

NO, 6

硫酸（濃度 63%溶液）

1. 用途：場内排水処理の各工程において、排水のPH調整に使用する。
2. 納入する硫酸（63%）は、下記の品質性能を有すること。

<品質性能>

項目	単位	規格
比重		1.50 以上
硫酸分	%	62.5 以上
強熱残分	%	0.05 以下
鉄 (Fe)	%	0.03 以下

3. 納入方法：納入単位は、概ね 4 t ~ 5 t（受入口 40 型フランジ）

4. 年間納入予定数量： 12,000 kg

令和3年4月1日～令和4年3月31日

化学工業薬品の単価契約（基本契約）の仕様書

環境部東部清掃工場（11品目）

納入場所： 枚方市東部清掃工場

枚方市大字尊延寺2949番地

TEL： 072-858-6962

FAX： 072-858-6964

目的： 本仕様書にて購入する工業薬品は、枚方市東部清掃工場の業務において使用するものである。

納入期間： 令和3年4月1日～令和4年3月31日までとする。

契約後： 1. 受注者は、契約後速やかに打合せを行うこと。

2. 受注者は、打合せ後速やかに、次の各号に掲げる書類を作成し、本市担当者に提出すること。なお、各号の様式については、双方協議の上で決定すること。

- 1) 製品安全データシート（MSDS）
- 2) 受注・納入手順書（連絡体制表・発注・受注確認手順フロー）
なお薬品を納入する場合は、運送業者及び使用車両リストのほか、使用する予定の計量器について有効期限内であることを証する検定証印（写）等を合わせて提出すること。
- 3) 品質保証書
- 4) 打合せ議事録

発注： 発注者は、発注日から最短3日目を納入期日として指定し、発注する場合があるので、受注者は契約期間中、発注者が指定する日に納入できる体制であること。なお、納入期日の算出には土日及び休日は含めない。ただし、盆・正月等の長期に納入ができない期間については、事前に報告するとともに、取扱いについては本市担当者と協議の上で決定すること。発注は発注者から受注者宛のFAXで行う。受注者は、FAXを受信後、速やかに納入の手配を行い、発注日内に発注者に手配完了のFAX返信を行うこと。

納入： 1. 薬品受入日時は、原則 平日（月～金）9：00～17：00とする。
ただし、緊急時はこの限りではない。
工場運転状況により納入日時等の変更の必要性が生じた場合は、出来る限り対応に努めること。

2. 納入に際しては、現場での本市職員等の立会を原則とし、納入業務に従事する者に周知徹底すること。また納入は速やかに行い、通路を妨げないように注意すること。

3. 納入作業を行うにあたっては火気の使用を禁止する。また細心の注意を払い安全作業に努めること。

4. 納入作業中等の事故については、本市に連絡するとともに、本市職員の指示に従い、速やかに必要な処置を講ずること。
5. 納入に関しては納入量を確認できる計量証明書と品質を確認できる成分分析表を提出すること。

その他：

1. 納入薬品の安全性・有効性・危険性等の新たな情報・知見が得られた場合は、直ちに情報を提供すること。
2. 本仕様書に疑義を生じた場合は、協議し決定するものとする。
3. 本市は、環境保全行政を推進しており、その趣旨の理解・協力を求めるものとする。なお、受注者には、「環境方針」等を通知する。
また、自動車NO_x・PM法による車種規制適合車等を使用すること。
4. 健康増進法の規定により敷地内全面禁煙としていることから、喫煙を禁止する。
5. 納入にあたっては、関係法令を順守すること。
6. 「予定数量」、「納入数量」は、契約期間における見込みであり、購入数量等を保証するものではない。

(1). 排ガス・排水処理用 苛性ソーダ（濃度24%溶液）

1. 用途：排ガス中の有害物質除去（塩化水素・硫黄酸化物）及び排水処理の各工程のpH調整並びにイオン交換樹脂の再生などのために使用する。
2. 品質性能：水酸化ナトリウム含有率 24%
3. 納入方法：納入単位は、概ね10t～20t（貯留槽定格容量 41m³×2）
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径50Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：1,000,000kg

(2). 排ガス・排水処理用 塩酸（濃度35%溶液）

1. 用途：排水処理の各工程において、排水のpH調整に使用する。またイオン交換樹脂の再生などのために使用する。
2. 品質性能：塩酸含有率 35%
3. 納入方法：納入単位は、概ね2t～4t（貯留槽定格容量 3.0m³）
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径50Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：40,000kg

(3). 排水処理用 硫酸バンド (濃度8%溶液)

1. 用途：凝集沈殿処理工程において、凝集フロックを形成させ、排水中の懸濁物、フッ素、有機成分、重金属等の除去のため使用する。
2. 品質性能：酸化アルミニウム含有率 8%
3. 納入方法：納入単位は、概ね2 t～4 t (貯留槽定格容量 3.0 m³)
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径50 Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：108,000 kg

(4). 排ガス処理用 アンモニア水 (濃度25%溶液)

1. 用途：触媒脱硝装置で、排ガス中の有害物質(窒素酸化物)を除去するために使用する。
2. 品質性能：アンモニア含有率 25%
3. 納入方法：納入単位、概ね2 t～4 t (貯留槽定格容量 5.0 m³)
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径50 Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：114,000 kg

(5). 高分子凝集助剤 (濃度100%)

1. 用途：凝集沈殿処理工程において、凝集フロックを大きくし、沈殿しやすい状態にするために使用する。また汚泥の脱水処理において、脱水性能を向上させるために使用する。
2. 品質性能：納入する高分子凝集助剤は下記の薬品と同等以上の品質性能を有すること。

凝集助剤	EDP フロック 351	栗田工業 (株)
凝集助剤	WAフロック A-123	(株)ウォーターエージェンシー

- (1)、(EDP フロック 351、WAフロック A-123) または同等以上の性能を有するものも可とする。
 - (2)、(EDP フロック 351、WAフロック A-123) と異なる薬品を納入する場合は、現状のシステム上問題ないかのテーブルテストを行い、本市担当者の承諾を得ること。また混合して問題ない事を確認できる書面を提出し、承諾を得た上で納入すること。(EDP フロック 351、WAフロック A-123) と同等以上の性能を発揮できない場合、若しくは制御上問題があると考えられる場合は、(EDP フロック 351、WAフロック A-123)を納入すること。なお、機器等に損傷を与えた場合は、その全額を補償すること。
 - (3)、受注者は納入薬品の使用に関し、本施設の性能を十分発揮できるよう経済性を考慮した添加量(機器ストローク調整)について報告するものとする。
3. 納入方法：納入は、15 kg/袋詰めでの納入し、所定の場所に搬入すること。
 4. 年間納入予定数量：450 kg

＜参考性状＞

項目	EDP フロック 351	WAフロック A-123
	規格	
外観	白色	白色
粘度	200～400mPa・s (0.4%溶液、25℃)	100～400mPa・s (0.1%溶液、25℃)
形状	粉末	粉末
アクリルミド・アクリル酸共重合体 Na 塩含有率	100%	100%
比重	0.65～0.85 (かさ比重)	0.5～0.7 (kg/l)
溶解度	水に溶ける	水に溶ける
pH	6.0～8.0 (0.4%溶液、25℃)	5～8 (0.1%溶液、25℃)

(6). 排ガス用助剤 (粉体)

1. 用途：ろ過式集塵器のろ布保護と付着ダストの剥離性向上のために使用する。
2. 品質性能：納入する排ガス用助剤は下記の薬品とし、同等品不可とする。

排ガス用助剤	SK ライトー7	昭和化学工業 (株)
--------	----------	------------

3. 納入方法：納入単位は、概ね2.5t～4t (貯留槽定格容量 10m³)
 納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径100Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：110,000kg

(7). 排ガス処理用 消石灰 (特号)

1. 用途：排ガス中の有害物質 (塩化水素・硫黄酸化物) を除去するために、溶融バグフィルター前で噴霧するために使用する。
2. 品質性能：JIS R9001 (日本工業規格) における消石灰特号の品質規格による。
3. 納入方法：納入単位は、概ね3t～4.5t (貯留槽定格容量 13m³)
 納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径100Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
4. 年間納入予定数量：80,000kg

(8). 排水処理用 液体キレート (濃度100%)

1. 用途：湿式有害ガス除去装置で排ガス中の有害物質（水銀）や排水処理設備で重金属類を凝集し除去するために使用する。
2. 品質性能：納入する液体キレートは下記の薬品と同等以上の品質性能を有するものも可とする。

液体キレート	L-600M	水ing (株)
--------	--------	----------

(1)、受注者は管理上必要な項目について水質分析を実施すること。

必要に応じて実施する分析項目例	
pH	フッ素
SS	ホウ素
カドミウム	亜鉛
鉛	鉄
水銀	アルミニウム

管理測定は年2回程度とする。また、上記項目のうち、下水道排除基準が設定されている項目について、発注者が行う分析において下水道排除基準を超過した際は、受注者がその原因調査を行うこと。なお、下水道排除基準の超過は、過去、数年に一度程度の頻度で発生した。

- (2)、貯留槽に残留する既存薬品と混合による、異臭、発熱、凝固等の異常が発生しないこと。
 - (3)、L-600Mと異なる薬品を納入する場合で、L-600Mと同等以上の性能を発揮できない場合、若しくは制御上問題があると考えられる場合は、L-600Mを納入すること。なお、機器等に損傷を与えた場合は、その全額を補償すること。
3. 納入方法：納入単位は、概ね0.5t～1t（貯留槽定格容量 1.0m³）
納入にあたっては、薬品タンク接続口が呼び径50Aのカプラーに対応可能な搬入車両とすること。
 4. 年間納入予定数量：3,500kg

<参考> L-600M性状

項目	規格
外観	淡黄色液状
臭い	硫黄系の特異なにおいがある
粘度	10～60mPa・s (25℃/4℃)
比重	1.19～1.23 (25℃/4℃)
溶解度	水に溶ける
pH	10.5～12.5 (1%溶液)

(9). 清缶剤 (濃度100%)

1. 用途：ボイラー水のpH調整及びスケールの付着を防止するために使用する。
2. 品質性能：納入する清缶剤は下記の薬品とし、同等品不可とする。

清缶剤	SK-100C 20kg入	三葉化工(株)
-----	---------------	---------

(1)、受注者は管理上必要な項目について毎月水質分析をすること。

分析項目	
外観	pH (25℃における)
酸消費量 (pH8.3)	酸消費量 (pH4.8)
塩化物イオン	硫酸イオン
鉄	シリカ
全硬度	リン酸イオン
電気伝導率	アンモニウムイオン
ヒドラジン	銅

(2)、受注者は納入薬品の使用に関し、本施設の性能を十分発揮できるよう経済性を考慮した添加量(機器ストローク調整)について報告するものとする。

(3)、使用済みの空容器は回収すること。

3. 納入方法：納入は、20kg/缶で納入し、所定の場所に搬入すること。
4. 年間納入予定数量：1, 200kg

(10). 脱酸剤・復水処理剤 (濃度100%)

1. 用途：ボイラー水の溶存酸素を除去し、復水のpH調整を行うために使用する。またボイラー満水保管時にも使用する。
2. 品質性能：納入する脱酸剤・復水処理剤は下記の薬品とし、同等品不可とする。

脱酸剤・復水処理剤	SK-300CH 20kg入	三葉化工(株)
-----------	----------------	---------

(1)、受注者は納入薬品の使用に関し、本施設の性能を十分発揮できるよう経済性を考慮した添加量(機器ストローク調整)について報告するものとする。

(2)、ボイラー開缶時(定期補修工事時)の状況について立会確認し、薬品使用に係る所見を記述した開缶報告書を作成提出すること。(1回/年・2缶分)

(3)、使用済みの空容器は回収すること。

3. 納入方法：納入は、20kg/缶で納入し、所定の場所に搬入すること。
4. 年間納入予定数量：1, 200kg

(11). 機器冷却水用薬品 (濃度100%)

1. 用途：機器冷却水の水質維持のために使用する。
2. 品質性能：納入する冷却水処理剤は下記の薬品とし、同等品不可とする。

① 冷却水処理剤	サンクリーンM	20kg入	三葉化工(株)
② 冷却水処理剤	サンクリーンRK	20kg入	
③ 冷却水処理剤	サンクリーンC	20kg入	

(1)、受注者は、毎月冷却水の管理のため必要な水質分析を行うこと。

分析項目	
外観	濁度
pH (25℃における)	酸消費量 (pH4.8)
塩化物イオン	硫酸イオン
鉄	シリカ
全硬度	カルシウム硬度
電気伝導率	銅

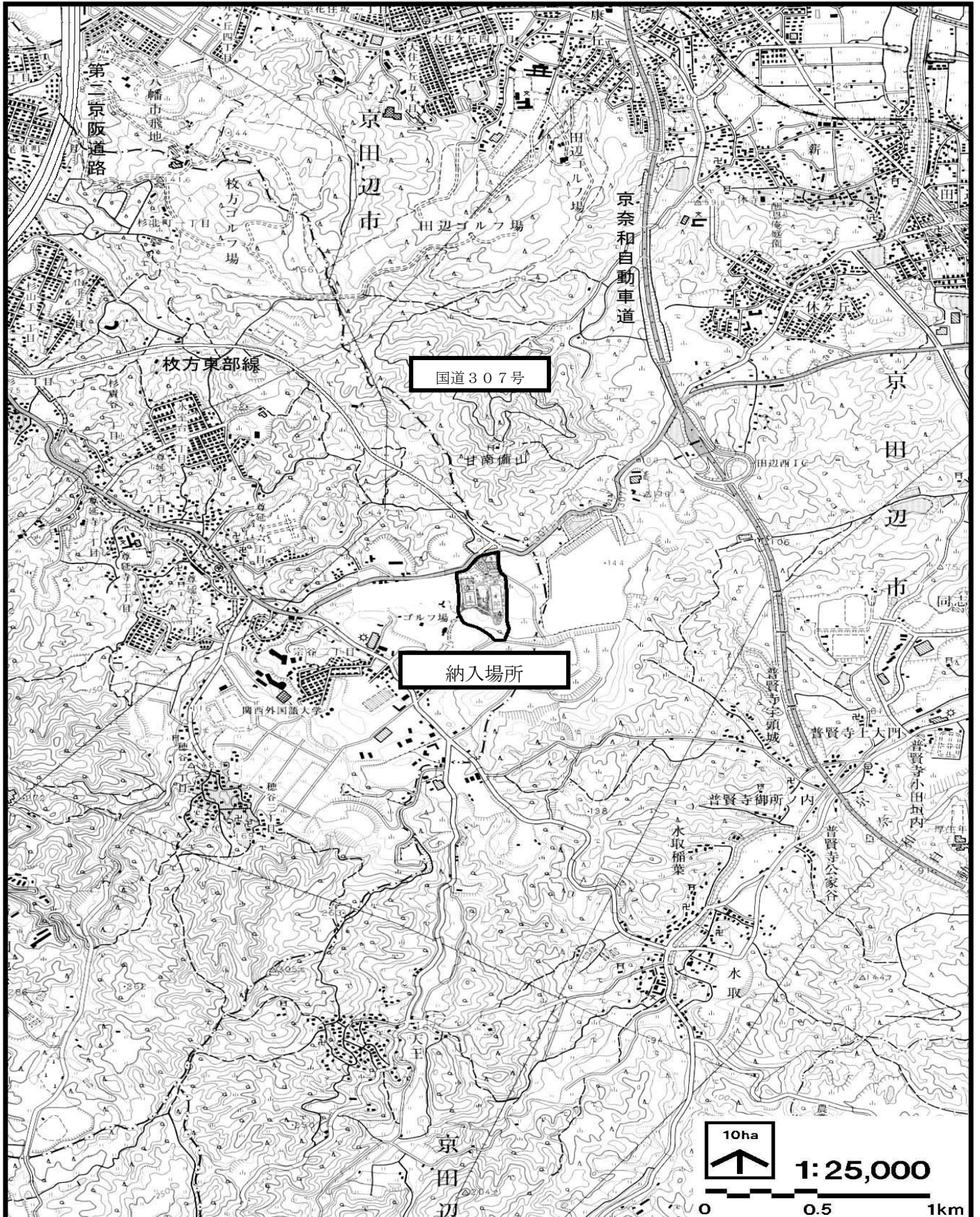
- (2)、受注者は納入薬品の使用に関し、本施設の性能を十分発揮できるよう経済性を考慮した添加量 (機器ストローク調整) について報告するものとする。
- (3)、使用済みの空容器は回収すること。

3. 納入方法：納入は、20kg/缶で納入し、所定の場所に搬入すること。

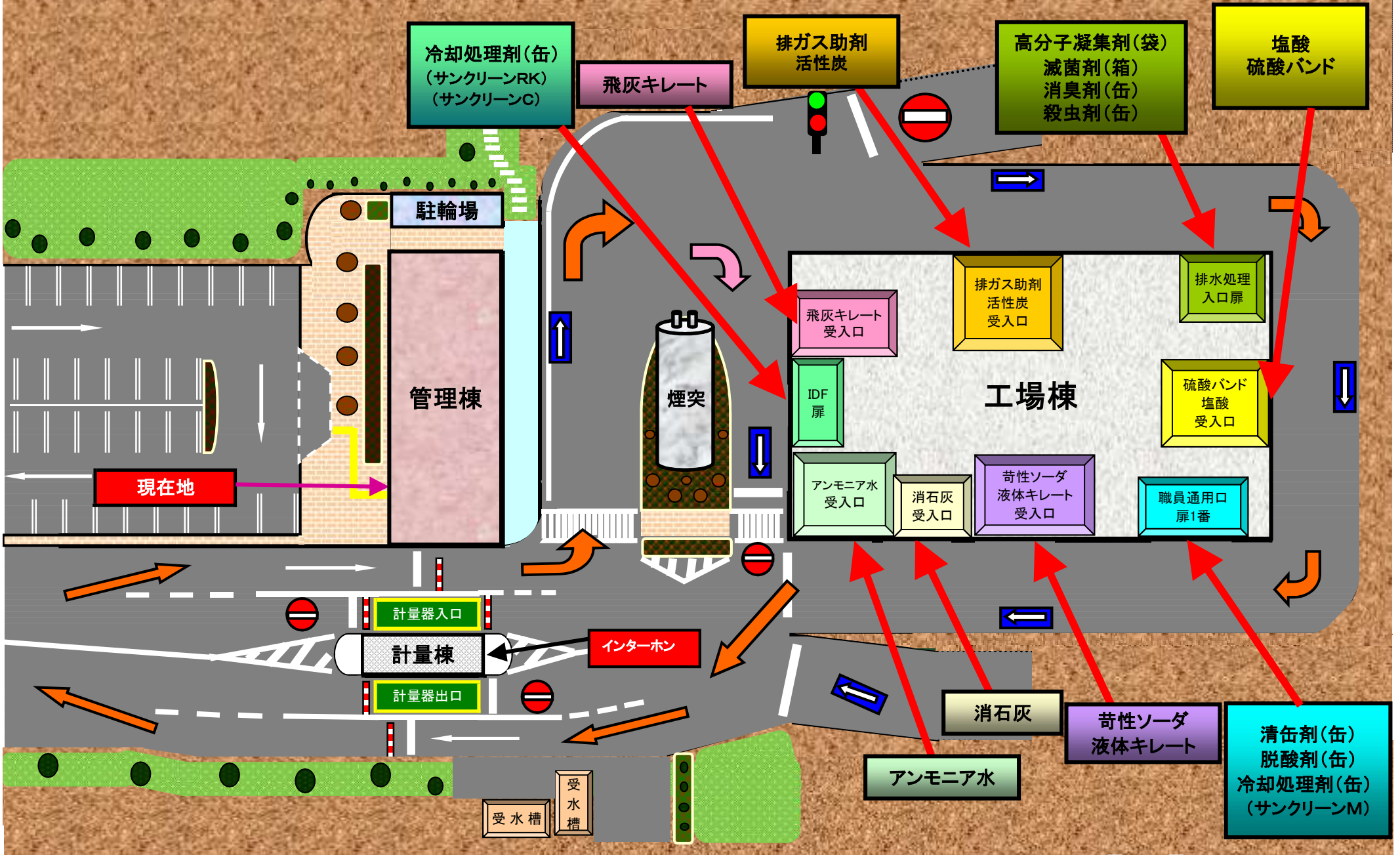
4. 年間納入予定数量：
- | | |
|-----------|-------|
| ①サンクリーンM | 400kg |
| ②サンクリーンRK | 700kg |
| ③サンクリーンC | 400kg |

枚方市東部清掃工場 化学工業薬品の単価契約

納入場所位置図



東部清掃工場内薬品の搬入場所



仕 様 書

1. 件 名 令和3年度 年間単価契約
2. 品名・規格 次亜塩素酸ソーダ
比重 1.2 以上
有効塩素 12%以上
3. 契約期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日
4. 予定数量 3000kg
5. 納入単位 1000kg
納品回数 3回
6. 契約の種類 1kg 当りの単価契約とし、納入場所までの運搬等の一切の諸経費を含むものとする。
7. 納入場所 環境部 淀川衛生事業所 希釈放流センター
枚方市出口2丁目30-1 (別紙 位置図参照)
8. 工業薬品納入に関する注意事項について
 - (1) 受注者は、納入品に関する全ての関係法令等を遵守すること。
 - (2) 受注者は、契約締結後すみやかに次の書類を提出すること。
 - ① 緊急時の連絡先
 - ② 製品安全データシート (SDS)
 - ③ 工業薬品納入の都度、計量証明書 (計量法の規定により登録された計量証明事業所(質量)による計量に限る。) 及び納入薬品の品質性能を証明する試験成績表を提出すること。

なお、分析項目は、次のアからエは必須とする。

 - ア、 外観
 - イ、 水溶液 pH
 - ウ、 粘度
 - エ、 比重
 - (3) 納入方法は次のとおりとする。
 - ① 納入日時は、原則として祝日を除く月曜日から金曜日の13時から15時までとする。
 - ② 受注者は、責任を持って発注者が発注した量を所定の場所に納入するものとし、納入時において納入従事者に保護具等を着用させるとともに、危険防止に関する注意事項については本市職員と協議すること。

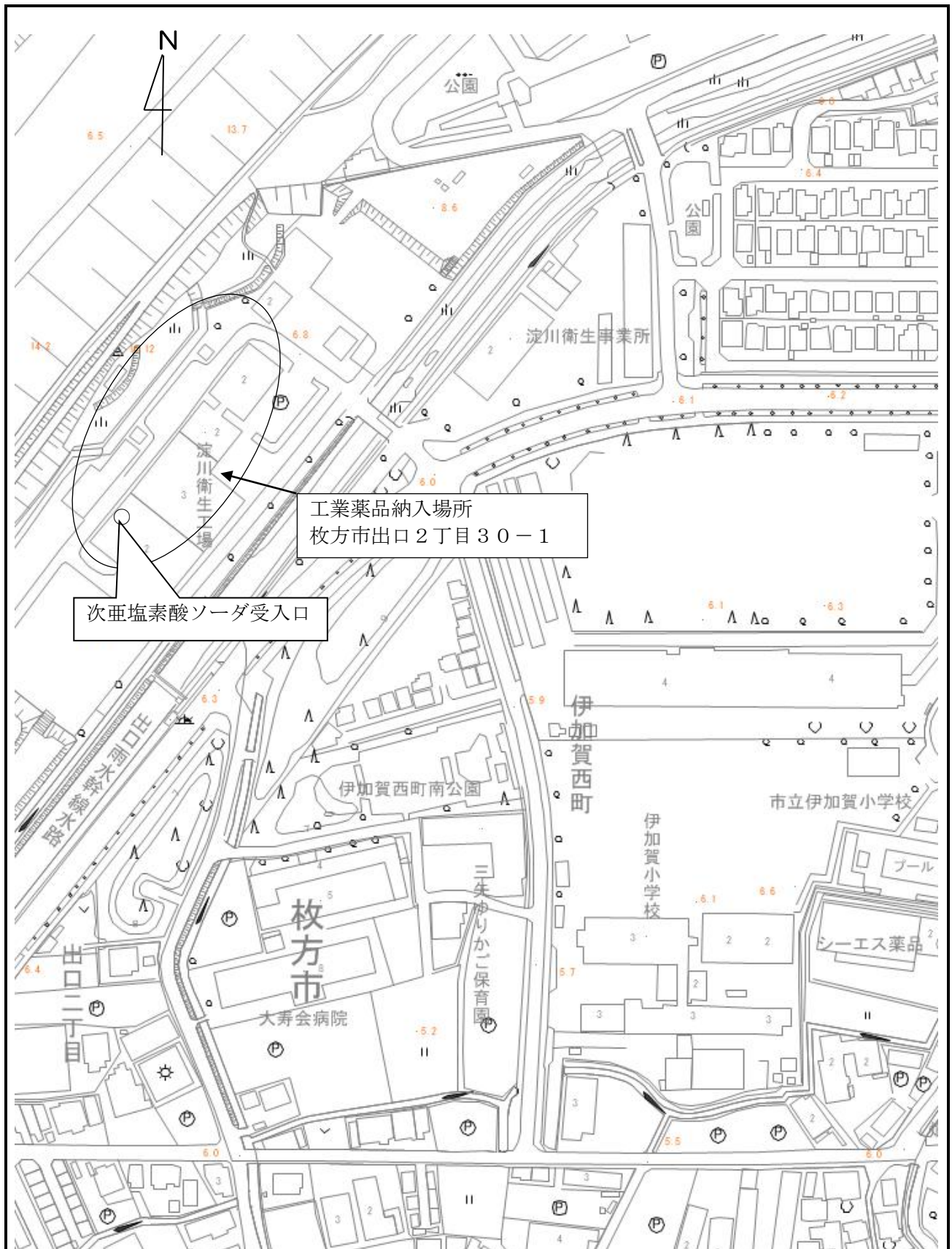
また、納入は本市職員の立会いのもとで行うこと。

- ③ 工業薬品納入において、貯蔵タンクの受入口連結金具等、搬入に必要なものは受注者が用意すること。
また、納入用ホースは、破損が無いことを確認し、耐圧管理等責任を持って行うこと。

※搬入口形状 : 口径 50A、フランジ付タケノコニップル

- (4) 年間購入予定量及び購入単位について工業薬品の年間購入予定量及び購入単位は、あくまで予定であり、増減することがある。
- (5) 発注者で指定した品質性能に適合しない薬品を納入した場合は、受注者の責任に取替えるものとする。
- (6) 工業薬品の納入における施設の故障及び漏洩が生じた場合の措置について納入した薬品が原因で受入口より、原液貯槽までの配管などで支障が生じた場合、及び漏洩があった場合は受注者の責任において迅速に措置を講じること。
- (7) 本市では、「環境保全都市枚方」の実現を目指しており、別紙「枚方市環境方針」を踏まえ、環境保全に配慮すること。また、平成 20 年 10 月 1 日より『枚方市路上喫煙の制限に関する条例』を施行し、市内全域で『歩きたばこ』を終日禁止。
平成 20 年 12 月 1 日より枚方市駅と樟葉駅の各駅前広場周辺及び路上等は『路上喫煙禁止区域』に指定。平成 31 年 4 月 1 日より市施設については、敷地内禁煙となっている。
- (8) その他
本仕様書に疑義が生じた場合は、本市職員と協議すること。

希釈放流センター 位置図
(工業薬品納入場所)



枚方市環境方針

<基本理念>

枚方市は、大阪と京都の中間に位置し、東部に生駒山地から男山丘陵に伸びる森林等が広がり、西部は古くからの交通の要衝として、人と自然がかかわる長い歴史の中で豊かな自然と文化を育んできました。

私たちの、日常生活や経済活動は、こうした身近な環境だけでなく、地球温暖化をはじめとする地球環境にも大きな影響を及ぼしており、可能な限り環境負荷を低減し、持続可能な社会を実現することが重要な課題となっています。

本市は、多くの先人たちによって築き上げ、守られてきた恵み豊かな環境を将来の世代に引き継ぐために、第2次枚方市環境基本計画のめざすべき環境像「みんなで作る、環境を守りはぐくむまち枚方」の実現に向けて、市民・事業者と連携・協力を図りながら、積極的に環境保全の取り組みを進めていきます。

<基本方針>

1. 本市独自の環境マネジメントシステムの運用により、環境負荷の継続的な低減を図ります。
2. 第2次枚方市環境基本計画に基づき、環境の保全と創造に関する施策を総合的・計画的に推進します。
3. 事業活動のあらゆる面において、環境に配慮を行い、すべての組織で率先した環境保全の取り組みを追求していきます。
4. 環境に関連する法令や協定等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。
5. 職員の環境意識を高め、自ら考え、環境に配慮した行動が実践できるように研修を実施します。
6. 環境方針は、すべての職員に周知するとともに、市民等に公表します。

平成27年10月 1日

枚方市長 伏見 隆